

契約書記載内容の不備

対象受検機関	検出事項	是正を求める事項	措置の内容										
能勢高等学校	<p>下記の契約について、長期継続契約を締結しようとするときは、当該契約中に「翌年度以降において歳出予算の金額について減額または削除があった場合は、当該契約は解除する」旨の解除条項を必ず設けなければならないが、当該条項を設けずに契約を締結していた。</p> <table border="1" data-bbox="424 562 1721 766"> <thead> <tr> <th>契約件名</th> <th>契約日</th> <th>契約期間</th> <th>契約金額</th> <th>各年度支払額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型乗用車(ハイブリッド自動車) 1台</td> <td>平成26年6月12日</td> <td>平成26年7月1日から平成29年6月30日まで</td> <td>979,776円</td> <td>平成26年度 244,944円 平成27年度 326,592円 平成28年度 326,592円 平成29年度 81,648円</td> </tr> </tbody> </table>	契約件名	契約日	契約期間	契約金額	各年度支払額	小型乗用車(ハイブリッド自動車) 1台	平成26年6月12日	平成26年7月1日から平成29年6月30日まで	979,776円	平成26年度 244,944円 平成27年度 326,592円 平成28年度 326,592円 平成29年度 81,648円	<p>検出事項について、法令等に基づき、適正な事務処理を行われたい。</p> <p><b>【地方自治法】</b> (長期継続契約) 第234条の3 普通地方公共団体は、第214条の規定にかかわらず、翌年度以降にわたり、電気、ガス若しくは水の供給若しくは電気通信役務の提供を受ける契約又は不動産を借りる契約その他政令で定める契約を締結することができる。この場合においては、各年度におけるこれらの経費の予算の範囲内においてその給付を受けなければならない。</p> <p><b>【地方自治法施行令】</b> (長期継続契約を締結することができる契約) 第167条の17 地方自治法第234条の3に規定する政令で定める契約は、翌年度以降にわたり物品を借り入れ又は役務の提供を受ける契約で、その契約の性質上翌年度以降にわたり契約を締結しなければ当該契約に係る事務の取扱いに支障を及ぼすようなものうち、条例で定めるものとする。</p> <p><b>【大阪府長期継続契約に関する条例】</b> (委任) 第4条 この条例に定めるもののほか、長期継続契約に関し必要な事項は、知事が定める。</p> <p><b>【大阪府長期継続契約に関する条例の運用】</b> 3 契約内容 (3) 長期継続契約は、債務負担行為を設定せずに、翌年度以降長期にわたって契約を締結できる制度であり、各年度における当該経費の予算の範囲内においてその給付を受けなければならないことから、当該契約中に、「翌年度以降において歳出予算の金額について減額又は削除があった場合は、当該契約は解除する」旨の解除条項を必ず設けること。</p>	<p>長期継続契約の締結に当たっては、契約書に規定すべき条項を精査・確認するよう、周知徹底を行った。</p> <p>今後は、法令等に基づき、適正な事務処理を行う。</p>
契約件名	契約日	契約期間	契約金額	各年度支払額									
小型乗用車(ハイブリッド自動車) 1台	平成26年6月12日	平成26年7月1日から平成29年6月30日まで	979,776円	平成26年度 244,944円 平成27年度 326,592円 平成28年度 326,592円 平成29年度 81,648円									

監査（検査）実施年月日（委員：平成一年一月一日、事務局：平成29年10月10日）

時間外等勤務実績の登録・確認の不備

対象受検機関	検出事項	是正を求める事項	措置の内容																		
高津高等学校	<p>直接監督責任者が時間外勤務命令を行った後に、時間外勤務を行った職員が、時間外勤務実績入力を失念したまま放置されていた事案が合計11件あった。</p> <table border="1" data-bbox="463 533 1522 963"> <thead> <tr> <th>人数</th> <th>延べ件数</th> <th>事実発生時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1名</td> <td>1件</td> <td>平成28年6月</td> </tr> <tr> <td>2名</td> <td>3件</td> <td>平成28年9月</td> </tr> <tr> <td>1名</td> <td>1件</td> <td>平成28年12月</td> </tr> <tr> <td>1名</td> <td>1件</td> <td>平成29年2月</td> </tr> <tr> <td>2名</td> <td>5件</td> <td>平成29年3月</td> </tr> </tbody> </table>	人数	延べ件数	事実発生時期	1名	1件	平成28年6月	2名	3件	平成28年9月	1名	1件	平成28年12月	1名	1件	平成29年2月	2名	5件	平成29年3月	<p>速やかに是正措置を講じられたい。職員が時間外勤務命令を受け時間外勤務を行った場合には、速やかに時間外勤務の実績の入力を行うとともに、直接監督責任者は総務事務システムにより、職員の時間外勤務実績の入力漏れがないか把握を行うなど適正な勤務管理を行われたい。</p>	<p>勤務実態を確認し、時間外勤務実績登録入力の上、学校総務サービス課に依頼し、追給を行った。          今後は、職員が時間外勤務実績の登録を速やかに行うとともに、直接監督責任者が確認を行い、適正な勤務管理を行う。</p>
人数	延べ件数	事実発生時期																			
1名	1件	平成28年6月																			
2名	3件	平成28年9月																			
1名	1件	平成28年12月																			
1名	1件	平成29年2月																			
2名	5件	平成29年3月																			

監査（検査）実施年月日（委員：平成一年一月一日、事務局：平成29年12月8日）

対象受検機関	検出事項	是正を求める事項	措置の内容																		
天王寺高等学校	<p>直接監督責任者が時間外勤務命令を行った後に、時間外勤務を行った職員が、時間外勤務実績入力を失念したまま放置されていた事案が合計6件あった。</p> <table border="1" data-bbox="546 527 1436 957"> <thead> <tr> <th>人数</th> <th>延べ件数</th> <th>事実発生時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2名</td> <td>2件</td> <td>平成28年4月</td> </tr> <tr> <td>1名</td> <td>1件</td> <td>平成28年5月</td> </tr> <tr> <td>1名</td> <td>1件</td> <td>平成28年12月</td> </tr> <tr> <td>1名</td> <td>1件</td> <td>平成29年1月</td> </tr> <tr> <td>1名</td> <td>1件</td> <td>平成29年3月</td> </tr> </tbody> </table>	人数	延べ件数	事実発生時期	2名	2件	平成28年4月	1名	1件	平成28年5月	1名	1件	平成28年12月	1名	1件	平成29年1月	1名	1件	平成29年3月	<p>速やかに是正措置を講じられたい。職員が時間外勤務命令を受け時間外勤務を行った場合には、速やかに時間外勤務の実績の入力を行うとともに、直接監督責任者は総務事務システムにより、職員の時間外勤務実績の入力漏れがないか把握を行うなど適正な勤務管理を行われたい。</p>	<p>勤務実態を確認し、時間外勤務実績登録入力の上、学校総務サービス課に依頼し、追給を行った。      今後は、職員が時間外勤務実績の登録を速やかに行うとともに、直接監督責任者が確認を行い、適正な勤務管理を行う。</p>
人数	延べ件数	事実発生時期																			
2名	2件	平成28年4月																			
1名	1件	平成28年5月																			
1名	1件	平成28年12月																			
1名	1件	平成29年1月																			
1名	1件	平成29年3月																			

監査（検査）実施年月日（委員：平成一年一月一日、事務局：平成29年11月30日）

対象受検機関	検出事項	是正を求める事項	措置の内容															
長野北高等学校	<p>直接監督責任者が時間外勤務命令を行った後に、時間外勤務を行った職員が、時間外勤務実績入力を失念したまま放置されていた事案が合計7件あった。</p> <table border="1" data-bbox="537 541 1561 898"> <thead> <tr> <th>人数</th> <th>延べ件数</th> <th>事実発生時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1名</td> <td>2件</td> <td>平成28年5月</td> </tr> <tr> <td>1名</td> <td>1件</td> <td>平成28年6月</td> </tr> <tr> <td>2名</td> <td>2件</td> <td>平成28年12月</td> </tr> <tr> <td>1名</td> <td>2件</td> <td>平成29年3月</td> </tr> </tbody> </table>	人数	延べ件数	事実発生時期	1名	2件	平成28年5月	1名	1件	平成28年6月	2名	2件	平成28年12月	1名	2件	平成29年3月	<p>速やかに是正措置を講じられたい。職員が時間外勤務命令を受け時間外勤務を行った場合には、速やかに時間外勤務の実績の入力を行うとともに、直接監督責任者は総務事務システムにより、職員の時間外勤務実績の入力漏れがないか把握を行うなど適正な勤務管理を行われたい。</p>	<p>勤務実態を確認し、時間外勤務実績登録入力の上、学校総務サービス課に依頼し、追給を行った。      今後は、職員が時間外勤務実績の登録を速やかに行うとともに、直接監督責任者が確認を行い、適正な勤務管理を行う。</p>
人数	延べ件数	事実発生時期																
1名	2件	平成28年5月																
1名	1件	平成28年6月																
2名	2件	平成28年12月																
1名	2件	平成29年3月																

監査（検査）実施年月日（委員：平成一年一月一日、事務局：平成30年1月18日）

対象受検機関	検出事項	是正を求める事項	措置の内容									
長吉高等学校	<p>直接監督責任者が時間外勤務命令を行った後に、時間外勤務を行った職員が、時間外勤務実績入力を失念したまま放置されていた事案が合計3件あった。</p> <table border="1" data-bbox="540 527 1332 743"> <thead> <tr> <th>人数</th> <th>延べ件数</th> <th>事実発生時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1名</td> <td>1件</td> <td>平成28年11月</td> </tr> <tr> <td>1名</td> <td>2件</td> <td>平成29年3月</td> </tr> </tbody> </table>	人数	延べ件数	事実発生時期	1名	1件	平成28年11月	1名	2件	平成29年3月	<p>速やかに是正措置を講じられたい。職員が時間外勤務命令を受け時間外勤務を行った場合には、速やかに時間外勤務の実績の入力を行うとともに、直接監督責任者は総務事務システムにより、職員の時間外勤務実績の入力漏れがないか把握を行うなど適正な勤務管理を行われたい。</p>	<p>勤務実態を確認し、時間外勤務実績登録入力の上、学校総務サービス課に依頼し、追給を行った。      今後は、職員が時間外勤務実績の登録を速やかに行うとともに、直接監督責任者が確認を行い、適正な勤務管理を行う。</p>
人数	延べ件数	事実発生時期										
1名	1件	平成28年11月										
1名	2件	平成29年3月										

監査（検査）実施年月日（委員：平成一年一月一日、事務局：平成29年12月20日）

対象受検機関	検出事項	是正を求める事項	措置の内容																		
高槻支援学校	<p>直接監督責任者が時間外勤務命令を行った後に、時間外勤務を行った職員が、時間外勤務実績入力を失念したまま放置されていた事案が合計6件あった。</p> <table border="1" data-bbox="537 520 1561 1003"> <thead> <tr> <th data-bbox="537 520 783 602">人数</th> <th data-bbox="783 520 1012 602">延べ件数</th> <th data-bbox="1012 520 1561 602">事実発生時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="537 602 783 684">1名</td> <td data-bbox="783 602 1012 684">1件</td> <td data-bbox="1012 602 1561 684">平成28年4月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="537 684 783 766">1名</td> <td data-bbox="783 684 1012 766">1件</td> <td data-bbox="1012 684 1561 766">平成28年9月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="537 766 783 848">1名</td> <td data-bbox="783 766 1012 848">1件</td> <td data-bbox="1012 766 1561 848">平成28年12月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="537 848 783 930">1名</td> <td data-bbox="783 848 1012 930">1件</td> <td data-bbox="1012 848 1561 930">平成29年1月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="537 930 783 1003">1名</td> <td data-bbox="783 930 1012 1003">2件</td> <td data-bbox="1012 930 1561 1003">平成29年3月</td> </tr> </tbody> </table>	人数	延べ件数	事実発生時期	1名	1件	平成28年4月	1名	1件	平成28年9月	1名	1件	平成28年12月	1名	1件	平成29年1月	1名	2件	平成29年3月	<p>速やかに是正措置を講じられたい。職員が時間外勤務命令を受け時間外勤務を行った場合には、速やかに時間外勤務の実績の入力を行うとともに、直接監督責任者は総務事務システムにより、職員の時間外勤務実績の入力漏れがないか把握を行うなど適正な勤務管理を行われたい。</p>	<p>勤務実態を確認し、時間外勤務実績登録入力の上、学校総務サービス課に依頼し、追給を行った。      今後は、職員が時間外勤務実績の登録を速やかに行うとともに、直接監督責任者が確認を行い、適正な勤務管理を行う。</p>
人数	延べ件数	事実発生時期																			
1名	1件	平成28年4月																			
1名	1件	平成28年9月																			
1名	1件	平成28年12月																			
1名	1件	平成29年1月																			
1名	2件	平成29年3月																			

監査（検査）実施年月日（委員：平成一年一月一日、事務局：平成30年1月9日）

資産と費用の区分誤り

対象受検機関	検出事項	是正を求める事項	措置の内容				
西寝屋川高等学校	<p>下記について、資産として公有財産台帳に登載する必要があるが、資産ではなく費用として処理した結果、公有財産台帳に登載されておらず、財務諸表上の費用が過大に、固定資産が過小となっていた。</p> <table border="1" data-bbox="581 638 1383 835"> <thead> <tr> <th data-bbox="581 638 1095 716">契約名称</th> <th data-bbox="1095 638 1383 716">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="581 716 1095 835">生徒指導室・進路指導室コンセント設置</td> <td data-bbox="1095 716 1383 835">83,916円</td> </tr> </tbody> </table>	契約名称	金額	生徒指導室・進路指導室コンセント設置	83,916円	<p>保有資産の実態を公有財産台帳において適切に表すため、速やかに修正を実施されたい。 また、固定資産計上基準表等に基づき、適正な事務処理を行われたい。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><b>【大阪府公有財産台帳等処理要領】</b> 別表4 固定資産計上基準表 (固定資産計上の基本方針)</p> <p>1. 取得時点での取引価格(購入代価等)だけではなく、その財産を取得するために要した付随的支出(詳細設計費など)も含めて資産として計上する。</p> <p>2. 取得後に、当該資産の価値を高め、又はその耐久性を増すことに要した支出は資産として計上する。なお、この場合における付随的支出についても前項の規定を準用する。</p> </div>	<p>公有財産台帳への登録・修正を行った。 また、財務会計システムで資産として修正依頼を行った。 今後は、固定資産計上基準表等に基づき、適正な事務処理を行う。</p>
契約名称	金額						
生徒指導室・進路指導室コンセント設置	83,916円						

監査(検査)実施年月日(委員:平成一年一月一日、事務局:平成29年10月2日から平成30年1月31日まで)